

このような支援も行っています。

次の対策も行っているのので、活用して下さい。

① ミツバチの需給調整システムの設置

ミツバチの需給調整が行えるよう、ミツバチを供給できる県と、ミツバチが不足している県の情報を農林水産省のホームページに示しています。

花粉交配用ミツバチ

検索

<http://www.maff.go.jp/j/chikusan/gijutu/mitubati/index.html>

② 融資による支援

ミツバチ不足で経営が悪化した生産者の方々は、運転資金を農林漁業セーフティネット資金により低金利（無利子枠もあり）で借りられます。

対象者は、所得の過半が農業所得の方、粗収益200万円以上の方、認定農業者です。

資金の借入手続きや現在の金利など、詳しくは最寄りの信用農協連合会、又は、(株)日本政策金融公庫フリーコール：0120-926-478（平日9：00～17：00）、又は、各公庫支店までお問い合わせ下さい。

お問い合わせは、お近くの農協、県庁、地方農政局へ

農林水産省	生産局 生産流通振興課	電話03-3502-5958
東北農政局	生産経営流通部 園芸特産課	電話022-221-6207
関東農政局	生産経営流通部 園芸特産課	電話048-740-0440
北陸農政局	生産経営流通部 園芸特産課	電話076-232-4314
東海農政局	生産経営流通部 園芸特産課	電話052-223-4624
近畿農政局	生産経営流通部 園芸特産課	電話075-414-9023
中国四国農政局	生産経営流通部 園芸特産課	電話086-224-9413
九州農政局	生産経営流通部 園芸特産課	電話096-353-7388
内閣府沖縄総合事務局	農林水産部 農畜産振興課	電話098-866-1653
北海道農政事務所	農政推進課	電話011-642-5410

園芸農家の皆様へ！

ミツバチ不足の解決に向けて
支援します

ミツバチが不足して、今年の秋から心配だよ。
養蜂業者も増殖が難しいと言っているし...

ミツバチの増殖を進めて、安心して農産物の生産ができるよう、皆様を応援します。



ミツバチ不足対策で補助が受けられます！

こんな声が寄せられています

ミツバチ不足が今後も続くと、10月からのイチゴの受粉ができるかどうか不安。

導入したミツバチが、すぐ死亡すると、また調達に苦労してしまう。

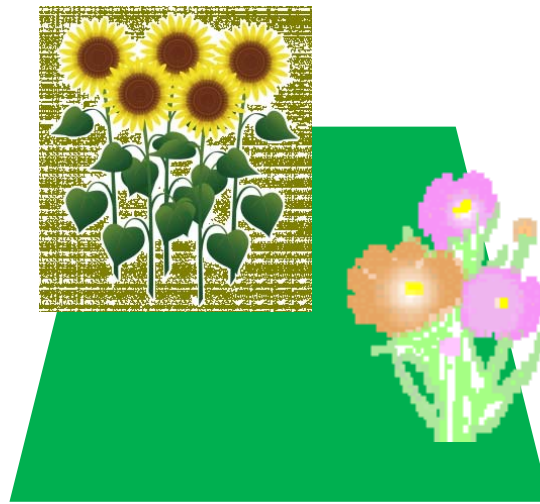
安心してミツバチを増殖するためには、前もって農薬散布の時期やミツバチの必要量・時期を知りたい。

園芸農家のためにミツバチを増殖したいけど、エサとなる作物が少ない。

このような補助が受けられます。

○蜜源植物の作付けへの支援

例：種子代、地代
50万円かかれば、
50万円を支援します。



○耕種農家と養蜂農家の連携促進

例：農薬散布時期の調整やミツバチ供給計画の調整のための会議の開催
10万円かかれば、
10万円を支援します。



○女王蜂増殖機材への支援

例：増殖機材の購入
30万円かかれば、
30万円を支援します。



○ミツバチ延命技術の導入への支援

例：自動給餌装置の購入
10万円かかれば、
10万円を支援します。

エサがいつもあるから、長生きできるよ。



野菜・花き産地高度化緊急支援対策のうち
花粉交配用ミツバチ安定的確保緊急支援事業

《事業の要件》

- 事業実施主体として、市町村、生産者団体（JA、農事組合法人、その他農業者団体など）、園芸農家と契約した養蜂農家が対象となります。
- 1都道府県当たり、上限2,000万円まで国が負担します。

《事業手続きの一般的な流れ》

- 1 まず、最寄りの市町村やJAに相談して下さい。
- 2 市町村やJAで、養蜂農家も交えて、ミツバチのリース・レンタル比率を5ポイント以上増加させる計画を作成して下さい。
- 3 地方農政局などに相談しつつ、事業計画を取りまとめて提出して下さい。

（なお、21年度補正予算が成立することを前提として、前もって実施した取組（ひまわりの播種など）も支援対象となります。）